

お客様の工事の信頼と利益を確かなものレンタル会社



NTTレンタル・エンジニアリング代表取締役社長

松田 淳

を提供することを信条としています。

中で利益を確保するために、自ら顧客を掘り起こしていきことが必要です。そこで自社の強みをつくり、土木インフラ等新規領域にも徐々に浸透し手応えを感じています。

Webサイトは特定リピート向けの注文システムで、海外製品をNTT設備に刷新しました。コマース機能を持たせ、顧客情報を蓄積する機器提案です。お客様の作業ノウハウ等

を自指す

した。昨年は、新規領域で当社の認知度を上げるために、クレーンエネルギー等関連業界の種々の展示会に出展し、新Webと運動させており、顧客分析も十分とは言えませんでした。今年は、Webマーケティングによる機器調達に寄与する」とミッションとして、NTTグループの一員として培ってきた技術・ながら、光市場が縮小したサービス「RECバリュー」

を確かなものレンタル会社にします。

NTT RECは昨年末で31年目を迎えました。創立以来、電気通信設備工事に關わる機器調達に寄与する」とミッションとして、NTTグループの一員として培ってきた技術・ながら、光市場が縮小したサービス「RECバリュー」

を確かなものレンタル会社にします。

また、これまで各支店のリソースの最適化を図りま

アーリング力に立脚したレンタルサービスを提供してきました。さらに、経営環境の変化に対応するために、電気通信で培ったエンジニアリング力をモバ

イル、クリーンエネルギー、土木インフラ等新規領域にも徐々に浸透し手応えを感じています。

そこで、自ら顧客を掘り起こしていきことが必要です。そこで自社の強みをつくり、土木インフラ等新規領域にも徐々に浸透し手応えを感じています。

そこで、自ら顧客を掘り起こしていきことが必要です。そこで自社の強みをつくり、土木インフラ等新規領域にも徐々に浸透し手応えを感じています。

そこで、自ら顧客を掘り起こしていきことが必要です。そこで自社の強みをつくり、土木インフラ等新規領域にも徐々に浸透し手応えを感じています。

そこで、自ら顧客を掘り起こしていきことが必要です。そこで自社の強みをつくり、土木インフラ等新規領域にも徐々に浸透し手応えを感じています。